



# ゆうあいマフ (認知症マフ)

## ご存じですか？



ゆうあいマフって何？



毛糸などで編まれた筒状の製品で、ボタンなどのアクセサリが付けられています。認知症の人が筒状のマフに手を通して、飾りに触れることで安心感が得られると言われています。また、使用する人の好きな色を使ったり、馴染みのある飾りをつけたりオーダーメイドも有効だと言われています。

どんな効果があるの？



イギリスの病院や施設では積極的に使われており、認知症の方へ点滴をする時などに使われ、気持ちが落ち着かれる方もいるそうです。日本では、広島県のボランティア団体が先がけて作られ、施設などに寄贈されています。マフを使われた認知症の方の中には笑顔が出たり、穏かな時間が増えた方もいるとのこと。

### マフづくりの場 開催時の様子



天王寺区ロバの会（認知症の人とその家族を支えるボランティア団体）の皆さまにもご協力いただき、和やかな雰囲気で開催しました！

現在、自宅でできる「認知症の方へのボランティア活動」として、ゆうあいマフづくりが始まっています。

『人のために何かしたい！』  
『ボランティアをしてみたいけどきっかけがない・・・』  
『興味がある』  
という方は、ぜひお問合せください。

### 【お問合せ先】

天王寺区社会福祉協議会  
06-6774-3377  
地域支援担当 まで

